



© 中野 博之

読者からのお便り — From Readers

● 久しぶりに読ませて頂きました。小5の息子は歴史に目を輝かせていました。

(西成瀬 青べえさん)

● 自由民権運動に関心があり、青柳寺の境内にある石碑を見に行きました。また、最初の夏の南成瀬の夜明けの電車区に感動しました。(庄園市 はすみちゃんさん)

● 表紙が最近好きになりました。次ページの「今を生きている人たちへ」はイメージが広がって深まっていくと思います。

(野津田町 青木和子さん)

● 毎回来しみにしています。今回の鎌倉古道は我家の近くにあり早速出かけてみました。成程、歴史を感じました。

(本町田 町田のいっちゃんさん)

● 町田周辺の里山を歩くのがとても好きです。秋冬号のような記事をもっともっと取り上げて欲しいです。また、メンバーが変わってからのまちびとはとても好きです。内容も画像もとても楽しみにしています。(高ヶ坂 宮原靖子さん)

● 文学館で開催されている八木重吉展を見て幕末の偉人に読んでこの詩人を多くの人に(特に若い人)知ってもらいたいと思った。(鶴川 ポンちゃんさん)

まちびと2016年秋号9ページに掲載した写真のキャプションに一部誤りがありました。昭和初期の町田駅と記載されておりますが、正しくは昭和40年代です。お詫びして訂正いたします。

第6回
忍者の国、ニッポン!



PROFILE
カイル カード



町田市在住 カナダバンクーバー出身
「5時に夢中(東京MX)」、「ものまね
グランプリ(日テレ)」の他、映画
『永遠の0』、『バンクーバーの朝日』
などに出演。パーソナルトレーニ
ングジム・RIZA PのCMではビ
フォーアフターで絞り上げた肉体
美を披露した。2シーズン目の
「エイエイGO! (NHK Eテレ)」
ではスペースゲートの管理官サ
ム役で出演中。流暢な日本語、カ
ナダユーモアを織り交ぜたトーク
で、俳優・モデル・MCなど幅広く活躍。特技はものまね、オペラ、
ウェイトトレーニング

冷えた手足や鼻先に別れを告げて、辛い目元や詰まる鼻くしゃみ、鼻水、コンニチワ。そう！花粉に敏感な方々に一番厳しい季節、春がやって来ました！ポカポカの日は差しや次々と咲く美しい花の有り難みの裏で、アレルギーの辛さが訪れるこの季節。日本に来るまで、「花粉症」という言葉を聞いたことさえなかった僕までもやられてしまう魔物が空に飛んでいて、国民を苦しめている。早く安全で楽になる所に避難したい気分になりますよね。

この花粉や風邪の対策法はそう、マスクです。冬は風邪予防で着けると思いますが、春になると日本ならではの理由で着け

ている方が倍増します。日本国民総忍者化計画が発せられたかのようにどこを見ても顔を隠しています。春はマスクの季節と言いたくなる有り様。まさにニンジャスプリング!! (因みに僕もその一人ですが...)

「日本のマスクはとも良くて、外国人が買つて帰るほど人気があります。日本人は本来の使い道以外の外国では予想できない使い方をしていますね。鼻先が寒いか、お化粧をしないとか、顔をバラしたくないとか。病気がアレルギーに関係ない理由で着けるのは日本特有のマスクをしたままと会話したり、買い物したり、普通の生活がで

きる、これにはビックリ！僕の国カナダではありえない話です。まず、顔を隠したままと喋るのが文化的にアウトです。マスクをしたままお店に入ろうとすれば、かなり高い確率で警察を呼ばれます。なぜなら、「この人は何なの?」「強盗しに来たの!」と思われるからです。そういう格好が許されるのはハロウィーンぐらい。昔から強盗といえば、帽子を深くかぶったり、パーカーのフードをかぶるとか、顔を隠す怪しい様子が定番ですよ。だから、そんな格好の人を見ると

皆さん、もしカナダやアメリカへ行く時は、深くかぶった帽子はかぶり直し、フードは取りマスクは外して人と話したり買物したりしてくださいね！忍者化(マスク着用)は飛行機の機内まで！間違いないスムーズな楽しい旅をしてください！

編集部より — Editor's Note

● 今回の企画は良かった。市の歴史を中心に時代の流れやでき事が上手にまとめられ一番のできごとセンスのいい編集でした。保存版にします。(えっちゃんさん)

(相模原市 みっちゃんさん)

● 内山選手の活躍が素晴らしいです。娘が通う小学校の先輩なのでこれからも応援しています。(金森東 みーママさん)

文学特集、いかがでしたか? 紹介できた方は一部ですが、沢山の作家の方々が町田にいたこと、それもまた町田の魅力の一つだと誇らしくなりました。町田を終の棲家にした文化人も大勢います。この土地で生み出された素晴らしい作品に折を見て触れてみたいと思います。さて、25ページでもご紹介した通り、5月22日から開催される「まちびと展」で、まちびとの題字の作者町田市名誉市民の三橋國民氏の作品を2冊紹介します。写真も残っていない昭和初期の町田市内の風景面は必見です。是非、ご覧にお越しください。

町田の魅力をたっぷりご紹介!

次号まちびと 2017夏号は7月15日発行です

「まちびと」は、市民センターや図書館等の公共施設窓口のほか、市内の郵便局・農協の各支店・病院や美容院・スーパー等、約600箇所に設置しています。また、町田市役所2階、市民協働推進課 おうえん広場内の「NPO・地域活動情報コーナー」では、最新号や在庫のあるバックナンバーもごさいます(市内での50部以上の設置場所も随時募集しています)。なお、町田市の公式ホームページでもPDF版と電子ブック版をご覧いただくことができます。

<http://www.city.machida.tokyo.jp/community/shimin/katsudou/machibito/>